

- 回復期リハビリテーション病棟を開設しました
- フレッシュな看護師が新たな力に
- 感染対策室の役割
- ドクターコラム
- サークル紹介 大田市立病院野球部
- 緩和ケアチームの取組み
- 外来診療一覧

大田市立病院 〒694-0063 大田市大田町吉永 1428 番地 3

大田市立病院の様々な情報をホームページに掲載しています。 [大田市立病院 検索 http://www.ohda-hp.ohda.shimane.jp](http://www.ohda-hp.ohda.shimane.jp)

回復期リハビリテーション病棟を開設しました



病棟のスタッフ“笑顔でお迎えます”

急性期治療後の患者さんに対して、ADL（日常生活動作）能力の向上による、寝たきりの防止と家庭復帰を目的とした「回復期リハビリテーション病棟」を平成27年6月1日より新館3階病棟(28床)に開設しています。

この度、回復期リハビリ病棟の担当をさせていただくことになりました。急性期治療を終えた方が、さらに在宅での安定した生活に向け、入院の上、積極的にリハビリを行っていく病棟です。また、身体機能回復の他、住宅改修の提案や介護サービスの調整等、退院後により安定した生活となるよう目指します。スタッフ一同とともに皆様の生活に役立てていただければと思っています。（リハビリテーション科医長 医師 岩田裕子）

リハビリを行うのは訓練室、と思いがちですが実はそうではありません。起床から就寝までの1日の生活の流れ（洗面・更衣・移動・食事・入浴等）の動作全てをリハビリテーションの一環と考え、多職種と連携して、お一人おひとりにあった日常生活の動作、社会復帰に向けた動作を獲得するためのお手伝いをいたします。

（回復期リハビリテーション病棟看護師長 加藤雅美）

「障がいがあっても患者さんが大田で安心して暮らせるまでの回復を目指す」を目標にあげ、質の高い安全なリハビリ医療を提供するため、知識・技術の向上に努めております。明るく元気なリハビリスタッフが患者さんの立場に立った積極的なリハビリを提供いたします。

（主任理学療法士 串崎智章）

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

フレッシュな看護師が新たな力に

平成27年度大田市立病院に5名の新人看護師が入職しました。医療の質の向上に伴い、看護師に求められる知識、技術も年々高まっています。平成22年度には新人看護師の臨床研修制度が努力義務化され、当院でもその制度に沿った研修制度を取り入れています。今年度も集合研修6日間、その後は、実際の現場に出て院内の各診療科をローテーションしながら研修を行い、6月から各部署に配属となりました。

新人看護師たちは、1年間、名札に若葉マークをつけています。初々しさの証！！

指導や研修、自己学習などで経験を重ね、病院全体で温かく新人をバックアップしていきたいと思っています。
(看護部 横田恵美子)

～新人看護師の集合研修の様子をお伝えします～



(吸引前の呼吸音聴取)



(採血・注射)



(ポジショニング)

* 技術研修内容 *

- ・採血、注射
- ・排泄、導尿、バルン留置、おむつ交換
- ・吸引、経管栄養
- ・輸液ポンプ
- ・清潔操作
- ・ポジショニング
- など・・・



(清潔操作)

感染対策室の役割

部署紹介 感染対策室



(週に1回のICT(感染対策チーム)ラウンドの様子)

感染対策室は、平成24年12月に感染対策の専門部署として新たに設置されました。感染管理の資格を持つ医師(感染制御医師)、看護師(感染管理認定看護師)と薬剤師、臨床検査技師の4名が活動をしています。

ノロウイルスなどの感染性胃腸炎、インフルエンザ、薬剤耐性菌感染症など院内での感染症の発生状況を把握し感染予防のための業務を行っています。

患者さんや職員をはじめとする病院に関わるすべての人々をこれらの感染の危険から守り、安全で質の高い医療が提供できるように頑張っていきたいと思えます。

(感染対策室 牧野貴之)

ドクターコラム



消化器科 部長 増原 医師

**C型肝炎の治療は急速に
進歩しています！**

肝臓は沈黙の臓器といわれています。知らないうちに肝炎などの肝臓の病気にかかり、目立った症状のないまま進行してしまっていることがあります。そのような肝臓の病気の代表的なものが、C型肝炎です。C型肝炎ウイルスに感染し、肝臓に住み着いたウイルスが、徐々に肝臓を悪くする病気です。かなり進行しないと症状が出ないため、初期に見つからないことも多い状態です。

日本人は100人に1人から2人がC型肝炎にかかっていると推定されています。C型肝炎に罹患すると慢性肝炎から肝硬変、場合によっては肝がんを発症する可能性があり、早期に見出し、早期に治療することが大切です。

以前はインターフェロン治療が行われていましたが、副作用もある程度あり、決して楽な治療とは言えませんでした。その後、C型肝炎の治療は急速に進み、患者の方の多くは飲み薬だけでウイルスを排除する治療が開発されています。

今年は、この治療を受けることができる患者の方の対象がさらに拡大される予定です。過去のインターフェロン治療を受けて完治しなかった方、副作用のために中止された方、その他の条件でインターフェロン治療ができないと言われた方も、新しい治療なら受けることができる可能性があります。

また、今まで、C型肝炎ウイルスのチェックを受けたことがない方も一度は検査されることをお勧めします。すでに、肝機能検査の異常値を指摘されている方は、医療機関で調べてもらうことをお勧めします。また、肝臓の病気で通院していない方は、肝炎ウイルスの無料検診も行われています。当院でも行っていますので、お問い合わせください。

(医療局 消化器科部長 増原 昌明)

サークル紹介

大田市立病院野球部



大田市立病院野球部は野球好きな職員が部署、経験を問わず集まって平成15年に活動を開始しました。現在は15名で活動し、定期練習や近隣病院さんとの練習試合を通して健康増進、他チームや職種間の親睦、交流を図っています。年に1回行われる島根県病院対抗野球大会には毎年出場し、前々大会でやっと初勝利をおさめることができました。今年も1つでも多く勝利できるようチーム全員で頑張っていきます。

(リハビリテーション技術科 和田康志)

緩和ケアチームの取組み

緩和ケアとは、生命を脅かす疾病による問題に直面している患者とその家族に対して身体的、心理社会的問題に関して対処することで QOL（クオリティオブライフ）を改善していく取組みです。緩和ケアチームは、「地域と病院の連携を行うことで、患者・家族が望む QOL（クオリティオブライフ）を実現し、緩和ケアを提供する。」ことを目標に活動しています。月1度のチーム会では、患者さんがその人らしく安楽に過ごせるために医師、薬剤師、リハビリスタッフ、栄養士、看護師ら23名が協働し、痛みのコントロールなどの症状緩和や家族ケアなど様々な検討を行っています。チーム員の看護師13名は島根県看護協会が認定する緩和アドバイザー研修を修了しています。

緩和ケアアドバイザーは、「身体症状の緩和」「患者や家族の思いの傾聴」「相談と連携」など様々な場面において、アドバイスや具体的な対応の提案を行うなどそれぞれの部署で中心的役割を担っています。緩和ケアチームとしての活動はまだまだ力不足なこともあると思います。病棟や外来で症状緩和や家族の関わりなどで困っていることがあれば、多職種の知識を活かし皆さんの力になっていきたいと思っておりますので、いつでも声をかけてください。（緩和ケアチーム 和田美代子）

外来診療一覧

平成27年7月1日現在

（●初めての受診が可能 ○予約の方のみ）

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●				
	呼吸器内科					
	消化器科	●	●		●	
	循環器科		●		○	○
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●		●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●		
	整形外科	● ※1		● ※1		● ※1
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	● ※2	●	●		●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●	●	●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
眼科	● ※3				● ※3	
耳鼻咽喉科	● ※4	● ※5	●			
総合診療科		●				
専門外来	リウマチ外来				○	
	腎臓内科	● ※6				
	ペースメーカー外来					○
	小児神経外科				○	
	小児心臓外来		○			
	乳児健診		○			
	予防接種					○
	腫瘍外来			○		
	緩和ケア				● ※8	
女性泌尿器科外来				● ※7		

【受付時間】 8:30~11:00（予約の方はこれ以外の時間になることがあります）

- ※1 予約券をお持ちの方は8:30~15:30 初診の受付を制限する場合があります
- ※2 13:15~15:00（診療は第2・4週となります）
- ※3 初めて受診される方は8:30~10:30
- ※4 診療は第1週のみとなります
- ※5 初めて受診される方は13:45~15:30、予約券をお持ちの方は13:45~16:00
- ※6 13:00~16:00
- ※7 第1・3・5週 8:30~12:00 予約外の受付は11:00まで
- ※8 第3木曜日

編集後記

世間では七夕が近づくと、いろいろな所で笹と短冊を見かけるようになります。この時期になると当院でも1階病棟に笹を飾ります。ユニークな願いを書く人がいますね。なかでも、誰かのために無心な祈りを捧げている短冊を見るとなんと“ほっこり”した気持ちになります。そんな素敵な想いが集まった笹っていいなあと思いつつ、今年は私もちよっと改まって短冊に向き合いたいと思います。さて皆さんは誰のために無心な祈りを捧げるのでしょうか。その祈りが届くことを願います。（N・H）

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永 1428-3

TEL 0854-82-0330

FAX 0854-84-7749